

2011年度 愛媛大学法文学部  
「愛媛県中小企業家同友会・提供講座」

テーマ：経済学特講

「現代中小企業論～働く事と経営の意味を考える」

◆毎週木曜日・第5時限（16時20分～17時50分）

◆愛媛大学法文学部 4階・大講義室

	時限	テーマ	講師
1	10月6日	○提供講座のガイダンス なぜ提供講座か・中小企業の実態と役割を学ぶ意義	湯浅良雄 愛媛大学法文学部 教授
2	10月13日	○中小企業の現状と日本経済に果たす役割 日本の復興と躍進の歴史の原動力は中小企業	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
3	10月20日	○事例：世の中でいちばん嫌いな仕事が天職になった ・食文化を守る人づくり経営	真鍋明（愛媛同友会） （株）マルブン 社長
4	10月27日	○中小企業が主役の時代へ 中小企業の魅力～中小企業憲章～	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
5	11月10日	○事例：創業123年、至誠一貫を受け継ぐ経営 ・会社の中での自らの役割を常に考え実行するとは	世良英介（愛媛同友会） （株）世良常務
6	11月17日	○東日本大震災で活躍する中小企業 時代の変化と中小企業の役割	松井清充 中小企業家同友会全国協議会 事務局長
7	11月24日	○事例・障害を持った人々と共に生きる世界をつくる ・銀行員からの転職・・・経営とは利益が目的ではない	米田順哉（愛媛同友会） NPO法人家族支援フォーラム理事長
8	12月1日	○事例：事業継承！私は何を引き継ぐのか ・保険業界再編の中での生き残り戦略	川本創（愛媛同友会） 千代田商事(有)取締役
9	12月8日	○事例：決断する事から全てが動き始める ・IT会社で新たな事業の創造	松本英次（愛媛同友会） （有）アービズ 社長
10	12月15日	○事例：愛媛の食文化を支えるモノづくり ・“地産地消”を鍵に本物にこだわりつづけて	田中正志（愛媛同友会） 義農味噌(株) 社長
11	12月22日	○事例：人の一生を支える企業になりたい ・女性の視点を生かした仕事とは	本田美紀（愛媛同友会） （有）オルソ本田 取締役
12	1月12日	○事例：県内トップになった事業所向け弁当会社の秘密 ・なぜ、私は会社を後継して社長になったのか	中周作（愛媛同友会） （株）ナカフードサービス社長
13	1月19日	○事例：働くこと経営のあり方を世に問う～学ぶ意味を考える～ ・安心と安全と希望に満ちた経営	宇高昭造（愛媛同友会） 泉製紙(株) 社長
14	1月26日	○さあ、やってみましょう！ ～あなたが創るグループ討論～ 提供講座での学びと来年の提供講座への提案	川本創（愛媛同友会） 千代田商事(有)取締役
15	2月2日	○まとめ・(レポート作成)	湯浅良雄 愛媛大学法文学部 教授

＜2011年10月から15講座、90分授業で報告は70分強、企業実践とその意味・時代背景＞

◆講座目的：生きた経済や経営を実践的に学ぶことで日本経済の仕組と、中小企業の全体像（歴史、魅力、役割、強み、弱み）が理解でき、今後の展望として中小企業が経済の主役であることが発見できると同時に、中小企業の未来を担う人材をつくる講座。5年目を迎えた今年度提供講は、中小企業の歴史や価値を体系的に経営者の哲学や経営事例を通して学ぶことで職業観と勤労観を醸成することが目的として構成しました。